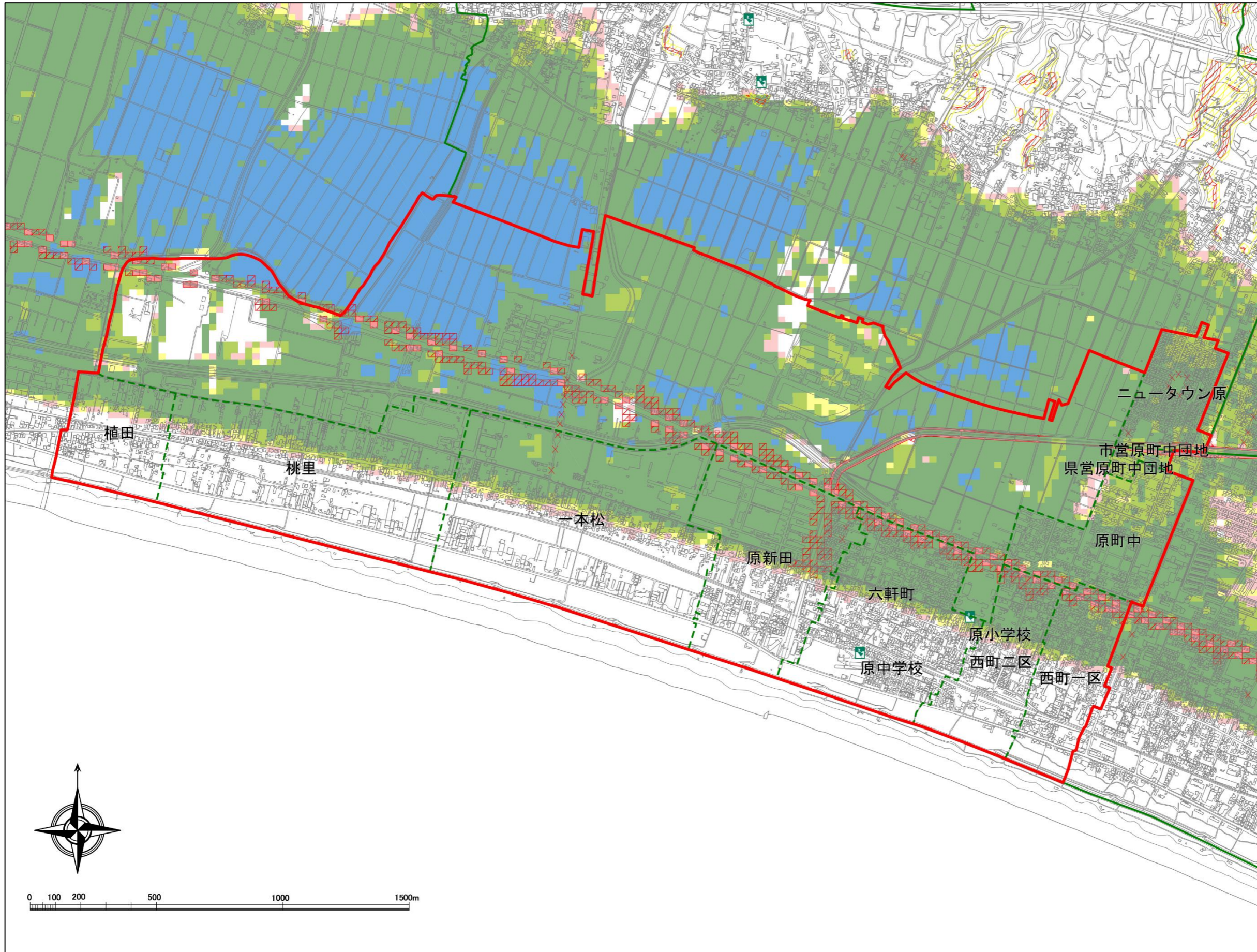


マイ・タイムライン作成地区別ガイドライン〈原西部地区〉



地形図で自宅の位置を確認してみよう

地形図で自宅や職場、保育園等の位置を確認しましょう。

- 連合自治会の境界
- - 単位自治会の境界
- 🏠 避難場所・避難所等

浸水範囲と浸水深を確認してみよう

周辺で想定される浸水範囲と最大の浸水深を確認しましょう。

- | | |
|----------|----------|
| 0-0.3m | 1.0-3.0m |
| 0.3-0.5m | 3.0-5.0m |
| 0.5-1.0m | 5.0-10m |

家屋倒壊等氾濫想定区域を確認してみよう

氾濫流（河川氾濫による水の流れによる被害）と河岸浸食によるものがあります。区域に該当するか確認しましょう。

- 🌊 氾濫流
- 🔴 河岸浸食

過去の浸水箇所を確認してみよう

平成5年から平成30年までの冠水実績のある地点と令和元年台風19号の冠水による通行止め区間を示しています。避難経路に該当するか確認しましょう。

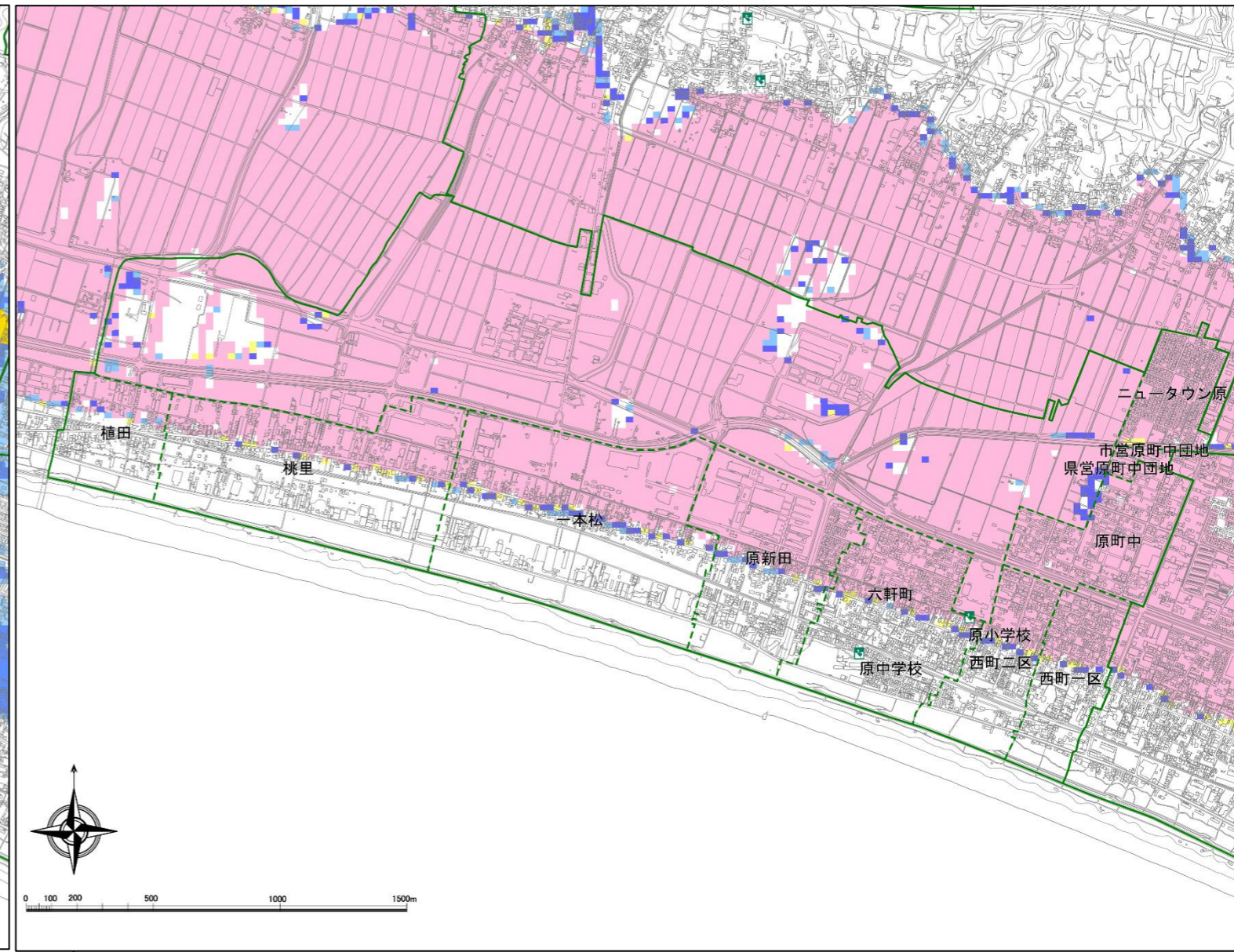
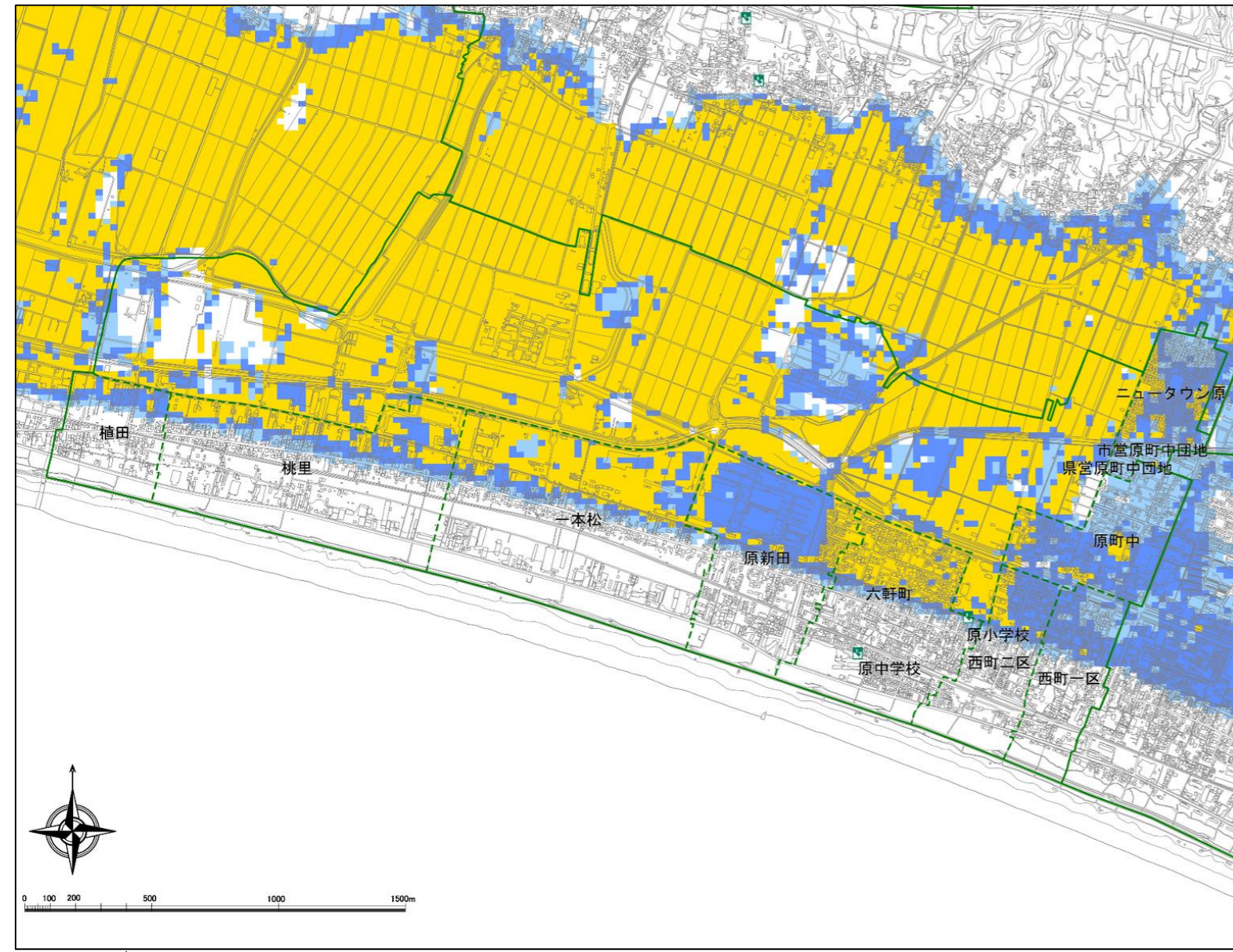
- ✂ 過去の道路冠水箇所等

土砂災害ハザードマップを確認してみよう

土砂災害の危険がないか、確認しましょう。

- 🟡 土砂災害警戒区域
- 🔴 土砂災害特別警戒区域

マイ・タイムライン作成地区別ガイドライン〈原西部地区〉



浸水継続時間を確認してみよう

浸水深が 50 cm になってから 50 cm を下回るまでの時間の最大値を示しています。周辺の浸水継続時間を確認しましょう。

~12 時間	72~168 時間
12~24 時間	168~336 時間
24~72 時間	336 時間以上

氾濫流到達時間を確認してみよう

氾濫流が流れる場合に想定される最短到達想定時間を示しています。周辺の到達時間を確認しましょう。

0~30 分	60~120 分
30~60 分	120 分以上

以上を参考に、自分や家族の状況のほか、自宅の立地状況などによっても、避難が必要なのか、どのような避難が必要なのかを考えましょう。

住居の立地		1) 家屋倒壊等氾濫想定区域	2) 床上浸水範囲 (浸水深 50cm 以上)	3) 長時間浸水が継続する範囲 (1 日以上)	4) 床下浸水範囲 (浸水深 50cm 以下、短時間の浸水)	5) 浸水想定区域外
住居種別	一戸建	平屋・1 階	●	●	●	—
		2 階以上	●	●	●	▲
共同住宅	共同住宅	低層世帯	●	●	●	—
		高層世帯	●	▲	●	▲

● : 立ち退き避難 ▲ 屋内安全確保も可
沼津市洪水避難対策方針検討業務報告書より